

たねやま種雄牛だより

Since 2004.4

岩手県農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室 TEL: 0197-38-2312 FAX: 0197-38-2177

令和5年度開始 現場後代検定^{※1}の近況について

令和5年の4月以降に種山畜産研究室で肥育を開始した『久隆照(美津照重×隆之國×安福久)』『秀茂久(菊勝久×第2平茂勝×菊福秀)』『重桜(美津照重×勝早桜5×安福久)』^{※2}の産子の肥育の経過をお知らせします。

『久隆照』産子6頭は開始時の平均月齢が8.6カ月齢、平均体重が約269kgで、9/6時点(平均25.6カ月齢)の平均体重が約745kg、D.G.が0.92kg/日、『秀茂久』産子6頭は開始時の平均月齢が8.5カ月齢、平均体重が約297kgで、9/13時点(平均24.7カ月齢)の平均体重が約740kg、D.G.が0.90kg/日、『重桜』産子5頭は開始時の平均月齢が7.9カ月齢、平均体重が約257kgで、9/13時点(平均24.2カ月齢)の平均体重が約722kg、D.G.が0.95kg/日といずれも順調な発育となっております(表1)。

また1kg増体するのに要するTDN(可消化養分総量【人で言うカロリーのようなもので、calでなくkg等重さの単位で表す】)は『久隆照』産子が7.0kg、『秀茂久』産子が7.2kg、『重桜』産子が6.5kgであり、現時点での飼料の利用性は『重桜』産子が良好です(表2)。

令和6年11月～令和7年1月頃の出荷を予定しています。

※1 現場後代検定は、直接検定で選抜された種雄候補牛の産子を肥育し、その枝肉成績から候補牛の産肉能力を推定するために実施するものです。

※2 各種雄牛の詳細については、「令和5年度 岩手県黒毛和種 種雄牛案内」をご覧ください。

表1 令和5年度開始現場後代検定調査牛(当室分)の増体

(頭,カ月,kg,日,kg/日)

父	頭数	開始時			現在			肥育日数	増体量	D.G.
		年月日	月齢	体重	年月日	月齢	体重			
久隆照	6	R5.4.7	8.6	268.7	R6.9.6	25.6	744.7	518	476.0	0.92
秀茂久	6	R5.5.9	8.5	296.7	R6.9.13	24.7	739.7	493	443.0	0.90
重桜	5	R5.5.12	7.9	257.2	R6.9.13	24.2	722.4	490	465.2	0.95

表2 令和5年度開始現場後代検定調査牛（当室分）の飼料利用率^{※3}

(kg)

父	現物摂取量				CP (蛋白質) 摂取量	TDN (可消化 養分総量) 摂取量	群の総 増体量	1 kg増体に 要するTDN
	濃厚飼料	粗飼料						
		稲わら	発酵 バガス	乾草				
久隆照	25,296	2,404	620	1,834	3,496	19,881	2,856	7.0
秀茂久	24,666	2,807	590	1,203	3,361	19,239	2,658	7.2
重桜	21,782	2,060	584	1,492	2,700	17,091	2,616	6.5

※3 頭数：久隆照・秀茂久の産子が6頭、重桜の産子が肥育開始日～R6.2.25は6頭、R6.2.26～は5頭
期間：各肥育開始日～直近体重測定日（表1）



① 久隆照産子



② 秀茂久産子



③ 重桜産子

- ① 血統：久隆照×美国桜×百合茂
月齢：25.7カ月、体重：842 kg
- ② 血統：秀茂久×福之姫×幸紀雄
月齢：25.2カ月、体重：844 kg
- ③ 血統：重桜×幸紀雄×芳之国
月齢：24.7カ月、体重：782 kg

★ 「久隆照」産子、早期出荷でも BMSNo.10 ★

「久隆照」の調査牛1頭（雌、母：平茂晴×安福久）が24.8カ月齢で病畜出荷されました。

早期出荷ながら BMSNo.が10と高く、今後の成績に期待が高まります（本牛は事故による出荷のため検定成績から除外）。

出荷 月齢	格付	枝重 (kg)	口面 (cm ²)	バラ (cm)	皮下 (cm)	歩留	BMS No.
24.8	A5	359	58	7.9	2.4	74.7	10